



■ 栃木県出身 環境情報学部

維持会の皆様のご支援により、
学生生活を全うできる機会をいただいたことは、
次世代へバトンを渡す役割を担ったのだと思っています。

Q 維持会奨学生として思うことは？

維持会の皆様のご支援により、学生生活を全うできる機会をいただいたことは、すなわち次世代へバトンを渡す役割を担ったのだと思っています。

Q 一番興味のある授業は？

SFC の特性上、様々な分野の授業があり、現在そのどれに対しても興味は尽きません。また、学問とは違う分野のものであれどこかで必ず繋がるものであると考えております。それらを繋げて行くこと、そして繋がる地点の模索。学問と学問の間にある隔たりをなくし、より強固なものにして行く。そういった分野間の相互関係にも興味があります。

Q 課外活動で力を入れているところは？

体験型ゲームを企画・運営するサークル活動です。三田祭での出展やSFCの七夕祭での出展など活動は多くありますが、実際に会議をし、ギミックを練り、ストーリーを練って行く中で自らのアイデアが形となり、人に楽しんでもらうという喜びを日々体感しています。

Q 慶應義塾の良いところは？

現在に至るまで福澤先生の思想により、強く結ばれた社中が各方面において活躍するとともに後出への援助を惜しまず育成に当たっていることだと思います。

Q 今後、学生生活でチャレンジしたいことは？

脳科学及び発達心理学などにチャレンジしていきたいと思っています。SFCの特性として何にでも挑戦できる長所があります。今は様々なことに挑戦して、自らの可能性を広げていきたいです。

Q 卒業後の進路、将来の夢は？

現在は脳科学及び知的コミュニケーションなどの分野に興味があります。これらの分野はアルツハイマーを主とした脳の病などに関連があるのではないかと考えており、コミュニケーションによる脳の活性化などによって健康寿命の伸延を助力できるよう研究に努めたいです。